

整形外科術前チェックリストの作成

発表者 岩田 きし子

整形外科一同

発表順序

1. はじめに
2. 研究期間
3. チェックリスト作成の実際
4. 考察

1. はじめに

手術件数の増加と複雑化に伴い、術前の検査や処置も多種多様となってきている。術前の検査不足や備準不足（例えば血液が確保できない）あるいは患者の全身状態を整えることができなかったために手術が延期されるという例も少なくない。

当科においては今まで術前については一応の約束ごとがあったものの様式化されたものはなく、看護婦個々の能力と相互協力により行なってきた。昨年実習にきたある看護学生より、術前に行なわれる処置について非常にわかりにくいと指摘された。今回看護研究にあたり、術前準備を完全に行なうために、チェック項目の統一をはかり、また学生指導にも役立つようにと整形外科術前チェックリストを作ってみようということになった。看護研究として適当であったかどうかは疑問であるが、日常の看護業務を円滑に行なうために当科において当面必要な課題であった。

2. 研究期間

1月30日～3月6日

適応症例数 1案：11例 2案：15例 カンファレンス：4回

3. 術前チェックリスト作成の実際

まず、今まで行なってきた事をもとにして簡単なチェックリストを作成：1案
チェック項目は次のようなものである。

諸検査が終了している。

一般検血、化学検査、尿検査、血沈、EKG、肺x-P、特殊検査

体重測定

身長測定

床上排泄訓練

輸血用血液が確保されている。

手術に対するオリエンテーション

手術後に必要な身の回り品の用意

(水呑、紙オムツ、膿盆、チリ紙)

手術時に必要な衣類が用意されている。

入浴、部分浴、全身清拭

洗髪、アルコール洗髪

剃毛、爪切り

ギブスベット作製

ギブスベットの練習

欠食及び変食伝票の提出

メーPの依頼書提出

麻酔依頼書が提出されている

麻酔医及び受持医のオーダーによる薬の確認

絶食

浣腸、排尿

術前の投薬

手術室へ持参するものの確認

(馬蹄、ブラウン台、ネル、X-P、カルテ、温度板、輸血用血液)

入室

※ 2 案

1月30日より2月15日までの手術患者に1案を使用した結果、2案として次のように改善した。1案は項目の羅列であるために、誰がいつチェックするか明らかでないためチェックしにくく、またチェックもれがあった。そのためチェック時期毎に項目をまとめた方が良く、二日前までにされるべき事項として、

諸検査(一般検血、化学検査、糞尿、血沈、EKG、肺X-P、特殊検査、体重測定、身長測定)

床上排泄訓練

輸血用血液の確保

ギブスベットの作製と練習

手術に対するオリエンテーション

(術式、月日、時間、麻酔方法)

手術に必要な物品

(水呑、紙オムツ、チリ紙、T字帯、ネル、お腰、着物)

前日の項に

清拭(入浴、全身清拭、部分清拭、洗髪、剃毛、爪切り)

欠食伝票、変食伝票の提出

X-Pの依頼書の提出、麻酔依頼書の提出、麻酔医及び受持医のオーダーの受理
(前投薬、抗生剤)

麻酔に関するオリエンテーション

当日の項に

絶食

排便(浣腸)、排尿(留置カテーテル)

術前の投薬

手術室へ持参するものの確認

(カルテ、X-P、温度板、衣類、輸血用の血液、馬蹄、ブラウン台)

入室

上記のように分類した。

- 上段の患者名や術式を記入してある部分に、血液型と開始時間をつけ加えた。
- 輸血用血液が確保されているの欄に、保、生の明記と量を記入した方がよいと言うことで備考欄に記入することにした。
- 手術に対するオリエンテーションの項目に、オリエンテーションの内容を明記した。
- 体重測定、身長測定を諸検査の項目に含めた。
- 入浴、全身清拭、部分清拭、洗髪、アルコール洗髪、剃毛、爪切りを一括して、清拭の項にした。
- チェック印、チェック月日、ナース印を一括してナース印とした。
- 用紙が半紙大のため、取り扱いが不便なため、温度板の2分の1大に改善した。

※ 3 案

20/II~6/IIIまでの手術患者14例に2案を使用した結果、3案として次の様に改善した。諸検査について、2案ではまとめてチェックするようにしたが、各検査日が異なり落ちやすいし、一目で見にくいと言う事で各項目毎にチェックすることにした。

- 輸血用血液確保欄に、保存血か新鮮血であるかの区別と量を明記する。
- 手術に対するオリエンテーションの項目にオリエンテーション内容として、術後の安静保持期間と化粧に対する注意をつけ加えた。
- 手術に必要な物品の中にビニール風呂敷と下着(肌着)を加えた。
(手術後の失禁によるシーツ交換、更衣を最少限におさえ、創部安静のため)
- 麻酔に関するオリエンテーションの中に絶食、排便、排尿、注射時間などを明記する。
- 欠食伝票、変食伝票の提出項目において、提出しても食事の出てこない時や、粥食が常食で出てきたりする事があるため、いつから欠食にし、いつからどんな食事が出てくるのか一目でわかるようにする。
- 清拭に関しては、入浴、全身清拭、部分清拭、洗髪、剃毛、爪切りなどひとまとめにしまし

たが、チェックする日が異なるため、みにくいと言う事で各項目毎にチェックする。

○当日施行される事項の中に、化粧、義歯、装身具に関する確認項目を加える。

○手術室へ持参するものの確認の中に、新聞紙を加える。

当科においては、毎週金曜日、医師より次週の手術予定表がくるので、その日のハープトが、チェックリストの上段を記入し、各温度板につける。

4. 考 察

1月30日より3月6日までに行なわれた手術患者25例に使用してみた結果、今回「整形外科術前チェックリスト」を作成して「良かった」というのが看護婦全員の一致した意見である。

具体的には、術前のもれが少なくなったこと、もれがあっても早期に発見することができるようになったこと。どの看護婦であっても同じようにチェックできること。

また、手術患者に対する関心が高まり常に注意を払うようになったこと。患者の手術に対する不安が少なくなったこと。手術患者に対して、どこまで準備が進んでいるかということが、どの看護婦でも具体的に把握することができるようになったことなどがあげられる。

また今後の学生指導に於ても学生にわかりやすく、統一した指導が可能となった。たゞ、本来ならもっと早くにこういうものがあるべきであって、今頃こういう課題に取り組んでいるというのは非常に恥しいことであるが、日常の看護業務をスムーズに行なうための1改善となったと思う。

このチェックリストはこれで完全というのではなく、今後更に検討を加え、より良いものにしたと考えています。

I 案

整形外科	号室	患者名	男・女	才	受持医
病名			術式		
手術予定日			麻酔	全 腰 局 伝 達 硬 膜 外	
印	チェック項目	チェック月日	ナース印	備考	
	諸検査が終了している。				
	{ 一般検血、化学検査、尿検査、血沈 EKG 肺 X-P 特殊検査 }				
	体重測定				
	身長測定				
	床上排泄訓練				
	輸血用血液が確保されている				
	手術に対するオリエンテーション				
	手術後に必要な身の回り品の用意 (水のみ 紙おむつ 膿盆 チリ紙)				
	手術時必要な衣類が用意されている。				
	入浴 部分浴 全身清拭				
	洗髪 アルコール洗髪				
	剃毛 爪 切り				
	ギブスベットの作製				
	ギブスベットの練習				
	変食伝票 欠食伝票の提出				
	X-Pの依頼書提出				
	麻酔依頼書が提出されている				
	麻酔医及び受持ち医のordalによるmittel確認				
	絶食				
	浣腸、排尿				
	術前の投薬				
	手術室へ持参するものの確認				
	{ 馬てい ブラウン台 ネル X-P カルテ 温度板 輸血用血液 }				
	入室				

2 案

整形外科術前チェックリスト

整形外科	号室	患者名		男女	才	受持医	
病名			血液型		術式		
手術予定日			開始時間		麻酔	全・腰・局・伝達・硬膜外	
月/日	チェック項目			ナース印	備考		
二 日 前 ま で に さ れ る べ き 事 項	諸検査 一般検血、化学検査、検尿、血沈 [E K G、肺 X-P、特殊検査] 体重測定、身長測定 床上排泄訓練 輸血用血液の確保 ギブスベットの作製と練習 手術に対するオリエンテーション (術式、月日、時間、麻酔方法) 手術に必要な物品 (水のみ、紙おむつ、チリ紙、T字帯 着物、おこし、ネル)				保・生・CC		
前 日	清拭 (入浴、全身清拭、部分清拭、洗髪、 剃毛、爪切り) 変食伝票、欠食伝票の提出 X-Pの依頼書提出 麻酔依頼書提出 麻酔医及び受け持ち医のオーダーの受理 (前投薬・抗生剤) 麻酔に関してのオリエンテーション						
当 日	絶食 排便(浣腸)、排尿(留置カテーテル) 術前の投薬 手術室へ持参するものの確認 (例)カルテ、X-P、温度板、衣類 輸血用の血液、ブラウン台、馬てい) 入室						

3 案 整形外科術前チェックリスト

整形外科	号室	患者名		男女	才	受持医
病名			血液型			術式
手術予定日			開始時間			麻酔 全・腰・局・伝麻・硬膜外
月日	サイン	チェック項目		月日	サイン	チェック項目
二日前までに終了すべき事項		一般検血検査		前日まで終了すべき事項		清拭 (人浴、全身清拭、部分清拭)
		化学検査				洗髪(アルコール洗髪)
		一般検尿				剃毛
		血沈				爪切り
		B.K.G				欠食伝票の提出 (月日、朝・昼・夕より)
		肺X-P				変食伝票の提出 (食月日朝・昼・夕より)
		その他()				X-P依頼書の提出
		体重測定				麻酔依頼書の提出
		身長測定				麻酔医・受持医のオーダー受理 (前投薬・抗生剤)
		床上排泄訓練				麻酔に関する オリエンテーション (絶食、排便、排尿 注射時間)
	論血用血液の確保 (保・生 cc)			備考		
	ギブスベットの作製と練習					
	手術に対するオリエンテーション 月日、術式、時間、麻酔方法 術後の安静保持の期間 化粧に対する注意					
	手術に必要な物品の準備 水のみ、紙おむつ、チリ紙 着物、下着、腰まき、T字帯 ネル、ビニール風呂敷					
当日施行される事項	絶食 排便(浣腸) 排尿(留置カテーテル) 術前投薬 手術室へ持参するものの確認 カルテ、X-P、温度板 衣類、輸血用血液 ギブスベット 新聞紙 その他() 化粧、義歯、装身具に関する確認					